

通知表「あゆみ」について

通知表「あゆみ」は、学校と保護者の皆様が協力して児童一人一人のより良い成長を図ることを目的として作成しています。

1学期は、終業式の日を持ち帰ります。一人一人、学期ごとに学習の様子や出欠の様子等をお知らせします。各教科・領域において、児童の良かったところ、努力したところ、得意なところ等を認め、ぜひご家庭で励ましてください。その上で、こうすればもっと伸びるといふところをご家庭で話し合い、具体的な次の目標にさせていただけますと幸いです。

通知表「あゆみ」が、児童がさらに望ましい方向に成長していく手がかりになることを願っています。

評価・記録の見方について

※特別支援学級は教育課程が異なるため、教科・領域ごとに個別の目標設定・評価をしています。

(1) 学習のようす（各教科）

評価項目については、各学年の中心的な学習内容を、新学習指導要領の目標に沿って、

①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度

の3観点に分け、文章化したものです。評価はそれぞれの目標について、達成状況を次の3段階（1年生の1学期は2段階）で示しています。「たいへんよい」は目標を大きく上回っている、「よい」は目標を概ね達成している、「もう少し」は努力を要することを目安としています。また、テストだけでなく作品や提出物、ノート、学習への取り組み方などを総合して判断しています。

(2) 生活のようす

項目は、各学年とも以下の10観点について、その学年で実践させたい内容を示しています。おおむね満足できるときは「できる」、努力が必要なときには「もう少し」と評価しています。

○基本的な生活習慣 ○健康・体力の向上 ○自主・自律 ○責任感 ○創意工夫
○思いやり・協力 ○生命尊重・自然愛護 ○勤労・奉仕 ○公正・公平 ○公共心・公德心

(3) 特別活動の記録

「係活動等（全学年）」「クラブ活動（4～6年）」「委員会活動（5～6年）」について記入します。

(4) 特別の教科「道徳」

道徳の授業を通して気付いたことや、多様な考え方について、学期ごとに記入します。

(5) 外国語活動（3・4年生）

外国語によるコミュニケーション、言語活動への取組の様子を学期ごとに記入します。

(6) 総合的な学習の時間（3～6年）

自分から人や物に関わり、課題を設定して調べたり、すすんで課題の解決に取り組んだりする態度や能力について記入します。児童の活動の様子や、伸びた力（探求する力、表現する力、協力して取り組む力など）が主となります。

(7) 所見

児童の学習や生活の状況について、一人一人のよりよい成長を願い、担任が所見を記入します。

(8) 出欠のようす

出席、欠席の状況を記入します。

※新型コロナウイルス感染症および濃厚接触による欠席の場合は、「出席停止扱い」とします。

(9) 家庭から

ご家庭での様子や努力、保護者の皆様の期待や願いなど、学校に伝えたいことをご記入ください。

今後の取り扱いについて

○学期ごとに押印して、2学期と3学期の始業式に学校へお戻しください。